

本所は昨年新たに「京商ビジョンNEXT」を策定し、多様な知恵ビジネスが一層集積する「知恵産業の森」を目指しています。今回、徹底した顧客視点で企業価値を高める2社を訪問し、成長の秘訣を伺いました。

アルミニウム精密切断のパイオニア



渡邊社長（※写真右）に工場をご案内いただきました

株式会社 渡邊商事

代表者／渡邊 暁
住 所／伏見区横大路下三栖南郷15
TEL／075-604-5388
URL／<http://www.zerocut-watanabe.co.jp/>
事業内容／アルミ・金属材料(加) (卸)

（株）渡邊商事は、昭和23年創業のアルミ専門材料商社です。はじめは、メーカーから直接顧客へ販売していましたが、昭和60年代頃より、「必要な時に必要な量のアルミを届けてほしい」という顧客の声に応え、加工ビジネスをスタートしました。

精密切断のパイオニアとして、QCDを追求した事業展開を行っています。中小企業にとって人材確保が難しい時代ですが、アジアでの新たな市場獲得を視野に、インドネシア人やベトナム人を積極雇用し、育成に力を注いでいます。平成27年には従業員の帰国に合わせたインドネシアに現地法人を設立、本年7月に本格稼働します。渡邊社長は、「人口4億人の魅力的な市場、彼らが日本での経験を生かして自国と当社の発展の原動力になってほしい」と期待を寄せています。

不撓不屈の研究開発



松田社長にショールームをご案内いただきました

アークレイ株式会社

代表者／松田 猛
住 所／中京区烏丸通四条上ル笋町689京都御幸ビル10F
TEL／050-5527-9301
URL／<http://www.arkray.co.jp/>
事業内容／臨床検査機器・体外診断用医薬品(開) (製) (販)

アークレイ(株)は、昭和35年、技術者の土井正氏が「京都第一科学」として創業。血液検査や尿検査に用いる医療用の分析機器メーカーとして知られ、創業40年を迎えた平成12年に「生命の輝き」を意味する現社名に。

世界80カ国以上の医療現場で利用されるアークレイ製品。「不撓不屈」の企業理念のもと、検査を「簡便に」「速く」、機器を「小さく」と製品開発に余念がありません。松田社長は、「長年にわたり糖尿病検査で培った技術を水平展開し、オーラルケア分野やペット向け検査装置など新たな市場を開拓しています。『糖尿病だけでなく生活習慣病のアークレイ』と認知されるよう、事業の幅を広げていきたい」と今後の展開を語っていました。

訪問した2社はともに、顧客の要望に応えるため、たゆまぬ挑戦を続け、自社の強みを磨いておられる“知恵ビジネスの好事例”でした。次代を見据えた取り組みが、新しい価値創造の源泉となっており大変頼もしく感じました。



会頭のひとこと